

P8 (3) 空気の比熱②～④

定積比熱 $C_p \rightarrow C_v$ 定圧比熱 $C_v \rightarrow C_p$

② 定積比熱 $C_v = 718$ (J/kgK) ③ 定圧比熱 $C_p = 1004.3$ (J/kgK)

P43 <空気圧シリンダの空気消費量計算式>

$Q = Q_1 + Q_2 + 2Q_3$ (次行の $= 2Q_1 + 2Q_2$ はトル)

iii $Q_2 = \pi / D_2^2 \times L \cdot \cdot \cdot L \rightarrow l$ (小文字エルに変更)

但書きに追加

Q_3 : 配管 (電磁弁とシリンダ間) の空気消費量 (l/min ANR)

P44 <空気圧シリンダの空気消費量計算式>

$Q = Q_1 + Q_2 + 2Q_3$

式を追加

Q_2 : 空気圧シリンダの後退時 (引込側) の必要空気流量
 $= \pi / 4 (D_1^2 - d^2) \times L \times N \times ((P + 0.1013) / 0.1013) \times 10^{-6}$ (l/min ANR)

Q_2 : 配管の必要空気流量 $Q_2 \rightarrow Q_3$ に変更

但書きに追加

d : 配管の外径 (mm) Q_3 : 配管の空気必要流量 (l/min ANR)

P91 1行目

- 4ポート弁……供給ポート 1, 出力ポート 2, 排気ポート 1 の 4ポート
- 5ポート弁……供給ポート 1, 出力ポート 2, 排気ポート 2 の 5ポート

P102 図 4-16

2位置 4ポート弁 通電状態<流路> P→A, B→R
 2位置 5ポート弁 非通電時<流路> P→B, A→R1

P105 5

③ 初期位置 (中立位置) と 2つの作動位置のポジション

P113 下 5行目 i) 弾性体をスリーブ側に装着……

P114 1行目 i) 弾性体をスプール側に装着……

15行目 ii) SOL1 が通電時

P153

③ 精密減圧弁には……の 1行を削除

P159 5行目 時間の単位 (m) → (sec) **6行目** 距離の単位 (sec) → (m)

P164 図 6-1

左図、左下のピストンの文字→チューブ

P185 下 1行目

$0.7\text{m}^3 \rightarrow 0.7\text{Mpa}$

以上、お詫びして訂正申し上げます。